

小テスト：「非斉次方程式の一般解」= 特解 + 「斉次方程式の一般解」
解答例

各問における y は x の関数 $y(x)$ である。

1. 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + 2xy = 0$ の一般解を求めよ。

$$\begin{aligned}\int \frac{1}{y} dy &= -2 \int x dx \\ \log |y| &= -x^2 + c \\ y &= Ce^{-x^2}, C \text{ は任意の定数}\end{aligned}$$

2. 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + 2xy = 4x$ の特解を一つ求めよ。

(ヒント：右辺が $4x$ であるので、それとよく似た $y = ax + b$ の形の解を探してみる)

$y = ax + b$ を与えられた微分方程式に代入してみると。

$$(\text{左辺}) = a + 2x(ax + b) = 2ax^2 + 2bx + a.$$

これがすべての x で成り立つには、 $a = 0, b = 2$. $y = 2$ は、たしかに与えられた式を満たしている。したがって $y = 2$ は与えられた微分方程式の特解になっている。

3. 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + 2xy = 4x$ の一般解を求めよ。

「非斉次方程式の一般解」= 特解 + 「斉次方程式の一般解」という知識を使えば、一般解は

$$y = Ce^{-x^2} + 2, C \text{ は任意の定数}$$

と書ける。

4. 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + 2xy = e^{-x^2}$ の特解を一つ求めよ。

(ヒント：右辺が e^{-x^2} であるので、 $y = e^{-x^2}, xe^{-x^2}$ の形の解を探してみる)

【省略】($y = xe^{-x^2}$ が与えられた式を満たしていることを確認すればよい)

5. 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + 2xy = e^{-x^2}$ の一般解を求めよ。

$$y = Ce^{-x^2} + xe^{-x^2}, C \text{ は任意の定数}$$

6. (オプション課題) 微分方程式 $\frac{dy}{dx} + y = e^{-x}$ の特解を一つ求めよ。

$y = xe^{-x}$ を代入すると (左辺) $= e^{-x} - xe^{-x} + xe^{-x} = e^{-x} =$ (右辺) となっている。したがって $y = xe^{-x}$ は与えられた微分方程式の特解になっている。